

# コシダカウニ

*Mespilia globulus* (Linnaeus)

ホンウニ目サンショウウニ科

石川県カテゴリ 情報不足

国カテゴリ なし

## 選定理由

比較的暖海性のウニで、本県ではその生息数が少ないものと思われる。

## 形態

殻径3cm内外、殻高が高く球状に近い。棘は明るい赤橙色、間歩帯にオリーブ色の幅広い裸状帯域がある。

## 国内分布

房総半島・相模湾以南に分布。

## 県内分布

能登半島の内浦海岸では毎年生息を確認しているが、近年わずかながら増加の傾向にあるように思われる。

## 生態

比較的波あたりの弱い浅所または波静かな内湾に生息している。

## 生息地の条件

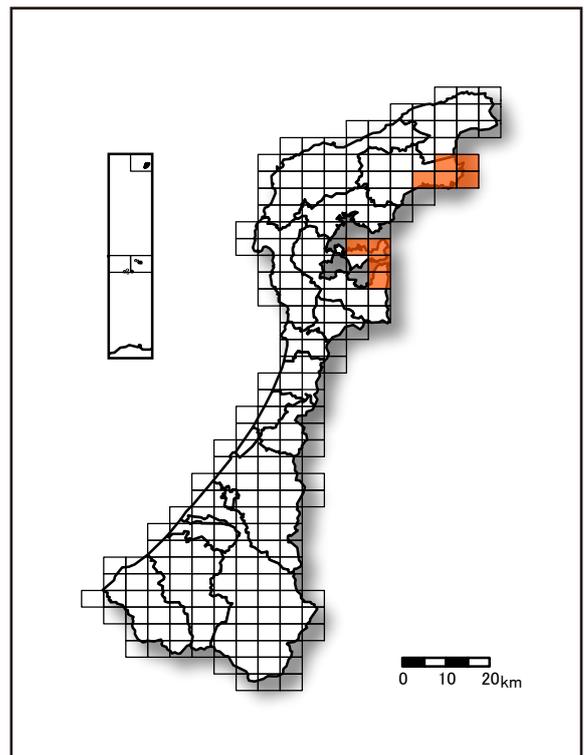
陸からの土砂などの影響のない浅所。

## 生存の危機

暖海性であり、本県での生息数はきわめて少ないと思われる。また、浅所に生息するため陸上からの土砂などの影響も受けやすい。



写真提供者: 又多政博



県内の分布